

- 問1 アルカリ性の水溶液に電圧を加えた際、アルカリ性を示す色の変化が陽極（＋極）側に向かって広がっていく理由を、イオンの性質に触れて説明したものととして適切なものはどれですか。（2023年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アルカリ性の原因であるナトリウムイオンが正の電荷を持ち、陽極に引き寄せられるため | 2. アルカリ性の原因である水素イオンが負の電荷を持ち、陽極に引き寄せられるため | 3. アルカリ性の原因である水酸化物イオンが正の電荷を持ち、陽極から退けられるため | 4. アルカリ性の原因である水酸化物イオンが負の電荷を持ち、陽極に引き寄せられるため |
|---|--|---|--|
- 問2 亜鉛板と銅板を電解質溶液に入れ、導線でつないで電流を取り出す実験において、亜鉛板で観察される現象とその仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2022年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 亜鉛原子が導線から流れてきた電子を吸収し、水溶液中の物質と反応して気体を発生させる。 | 2. 亜鉛原子が電子を放出し、亜鉛イオンとなって水溶液中に溶け出すため、亜鉛板が次第にポロポロになる。 | 3. 銅板から移動してきた亜鉛原子が、亜鉛板の表面で電子を失って再びイオン化する。 | 4. 水溶液中の亜鉛イオンが電子を受け取り、亜鉛原子となって付着するため、亜鉛板の質量が増加する。 |
|---|---|---|---|
- 問3 ダニエル電池の正極付近で起こっている反応について、電子を「e⁻」という記号を用いて表したとき、化学反応式として適切なものはどれですか。ただし、銅イオンは2価の陽イオンであるものとします。（2023年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. $\text{Cu}^{2+} + 2\text{e}^- \rightarrow \text{Cu}$ | 2. $\text{Zn}^{2+} + 2\text{e}^- \rightarrow \text{Zn}$ | 3. $\text{Zn} \rightarrow \text{Zn}^{2+} + 2\text{e}^-$ | 4. $\text{Cu} \rightarrow \text{Cu}^{2+} + 2\text{e}^-$ |
|---|---|---|---|
- 問4 マグネシウム、亜鉛、銅の3種類の金属板と、それぞれの金属の成分を含む硫酸塩水溶液を用いた実験を行いました。硫酸銅水溶液にマグネシウム板を浸したとき、および硫酸銅水溶液に亜鉛板を浸したときの両方で共通して見られる現象の説明として、正しいものを選びなさい。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--|
| 1. 水溶液中のマグネシウムイオンや亜鉛イオンが、銅の表面で還元される。 | 2. 銅イオンが酸素と結びつくことで、水溶液の色が次第に濃くなる。 | 3. 水溶液中の銅イオンが電子を受け取り、金属の銅が析出する。 | 4. 金属板から溶け出した陽イオンが銅イオンから電子を奪い、酸化反応が進む。 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--|
- 問5 水素と酸素が化学反応して水ができるときに、化学エネルギーを電気エネルギーとして取り出す装置を何といいますか。（2019年 鳥根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 燃料電池 | 2. 蓄電池 | 3. 乾電池 | 4. 光電池 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問6 水酸化カルシウム水溶液を満たした試験管を用いて、水溶液の性質を特定する実験を行いました。このときの結果の組み合わせとして適切なものはどれか、次のうちから選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. BTB溶液を加えると黄色に変化し、マグネシウムリボンを入れると水素が発生する | 2. フェノールフタレイン溶液を加えると赤色に変化し、マグネシウムリボンを入れると水素が発生する | 3. フェノールフタレイン溶液を加えても変化はなく、マグネシウムリボンを入れると塩素が発生する | 4. BTB溶液を加えると青色に変化し、マグネシウムリボンを入れても気体は発生しない |
|---|--|---|--|
- 問7 塩酸と水酸化ナトリウム水溶液を過不足なく反応させた液体を数滴スライドガラスにとり、加熱して水分を蒸発させたところ、白い固体が残りました。この固体を顕微鏡で観察したときに見られる、この物質特有の結晶の形として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2016年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|---------|-------|-------------|
| 1. 針状 | 2. 立方体状 | 3. 球状 | 4. 複雑な枝分かれ状 |
|-------|---------|-------|-------------|
- 問8 水酸化ナトリウムが水に溶けたときの様子をイオン式を用いた化学反応式（電離を表す式）で表したとき、その内容として正しいものはどれですか。水溶液中に存在する粒子の名称と合わせて選びなさい。（2016年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. $\text{NaOH} \rightarrow \text{Na}^+ + \text{H}^+ + \text{O}^{2-}$ と表され、溶液中にはナトリウムイオンと水素イオン、酸素イオンが存在する。 | 2. $\text{NaOH} \rightarrow \text{Na} + \text{OH}$ と表され、溶液中にはナトリウム原子と水酸化物分子が存在する。 | 3. $\text{NaOH} \rightarrow \text{Na}^- + \text{OH}^+$ と表され、溶液中には負の電荷を持つナトリウムイオンと正の電荷を持つ水酸化物イオンが存在する。 | 4. $\text{NaOH} \rightarrow \text{Na}^+ + \text{OH}^-$ と表され、溶液中にはナトリウムイオンと水酸化物イオンが存在する。 |
|--|---|---|---|
- 問9 塩酸（塩化水素の水溶液）を電気分解したときの反応を、原子の結びつきの変化に注目して説明したものととして、科学的に正しい記述はどれですか。（2015年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 塩化水素分子の中の塩素原子だけが結びつき、水素原子は水の中に溶けて消える | 2. 2つの塩化水素分子を構成していた原子が組み替わり、水素分子1つと塩素分子1つになる | 3. 1つの塩化水素分子から、水素分子1つと塩素分子1つがそれぞれ生成される | 4. 塩化水素分子に含まれる原子がバラバラになり、そのまま水素原子と塩素原子として存在する |
|---|--|--|---|
- 問10 金属Yを硫酸銅水溶液に入れたところ、金属Yの表面に赤色の固体が付着した。この現象が起こった理由と、金属Yと銅のイオン化傾向の関係について正しく説明しているものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 金属Yが電子を失って陽イオンになり、水溶液中の銅イオンが電子を受け取って銅として析出したため、金属Yは銅よりもイオン化傾向が大きい。 | 2. 金属Yが銅イオンから電子を受け取って陽イオンになり、もとの銅が水溶液中に溶け出したため、金属Yは銅よりもイオン化傾向が小さい。 | 3. 金属Yと銅イオンが電子を交換せずに反応し、新しい合金が表面に形成されたため、金属Yと銅のイオン化傾向は等しい。 | 4. 水溶液中の銅イオンがさらに電子を失い、金属Yの表面に結合したため、金属Yは銅よりもイオン化傾向が小さい。 |
|---|--|--|---|
- 問11 ある酸性の水溶液に、アルカリ性の水溶液を徐々に加えて中和反応を行いました。加えたアルカリ性の水溶液の量が増加するにつれて起こる、水溶液のpHと存在するイオンの濃度の変化に関する記述として最も適切なものはどれですか。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|---|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 加えるにつれてpHは変化せず、水酸化物イオンの濃度だけが増加する。 | 2. 加えるにつれてpHは大きくなり、水酸化物イオンの濃度は常に0のまま保たれる。 | 3. 加えるにつれてpHは大きくなり、水素イオンの濃度は減少する。 | 4. 加えるにつれてpHは小さくなり、水素イオンの濃度は増加する。 |
|--------------------------------------|---|-----------------------------------|-----------------------------------|
- 問12 硫酸銅水溶液に亜鉛の薄片を入れると、亜鉛の表面に銅が析出し、水溶液中の銅イオンが減少する化学変化が起こる。このとき、原子やイオンの間で行われている「電子の受け渡し」の説明として正しいものはどれか。（2023年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 銅原子が電子を放出して陽イオンになり、亜鉛イオンがその電子を受け取って亜鉛原子になる | 2. 銅イオンが電子を放出して銅原子になり、亜鉛原子がその電子を受け取って陽イオンになる | 3. 亜鉛原子が電子を放出して陰イオンになり、銅イオンがその電子を受け取って陽イオンになる | 4. 亜鉛原子が電子を放出して陽イオンになり、銅イオンがその電子を受け取って銅原子になる |
|---|--|---|--|